

公共交通に関する意見交換会
～開催レポート～

1. 意見交換会の概要

□ 開催日時： 令和元年 8 月 25 日（日） 10：00～12：00 ミレニアムセンター佐倉
令和元年 8 月 31 日（土） 14：00～16：00 志津公民館

□ 開催目的

持続可能な公共交通網を形成するための「第 2 次佐倉市地域公共交通網形成計画」の策定作業を進めるにあたり、市民の皆さまの公共交通に対する意見をお聞きするために開催しました。

□ 参加者数：29 名（ミレニアムセンター佐倉：18 名、志津公民館：11 名）

□ 意見交換会の内容

参加者を 6 名程度のグループに分け、「現在の公共交通良ところ」「より多くの方が公共交通を利用するには」というテーマに沿って、ワークショップ形式で意見交換を行いました。

1	開会のあいさつ
2	都市計画課からの説明
3	グループワーク ・自己紹介 ・【テーマ1】現在の公共交通の良いところ、悪いところ ・【テーマ2】より多くの方が公共交通を利用するには ・発表準備
4	休憩
5	発表（1グループ5分程度）
6	まとめ



グループ発表の様子

2. 意見交換会結果一覧

□ テーマ1「現在の公共交通の良いところ・悪いところ」

○：良いところ ×：悪いところ

【バス】

料金・割引、行先・ルートに関する意見が多くでました。周知という点で、割引やバス路線など、幅広い分野の周知が足りていないことがわかりました。

バス			
料金・割引	料金	○	安い
		×	高い
		○	200円は助かっている
		○	ICカードが利用できる
		×	無料循環交通を実施している自治体もある
		×	料金がわからない
	免許返納割引	○	発行が簡単
		×	申請が面倒
		×	割引期間が短い
本数	○	本数が多い	
	×	本数が少ない	
	×	草ぶえの丘から、15時頃より前に増便してほしい	
	×	朝夕は30分毎の本数がほしい	
行先・ルート	行先	○	病院、市役所、スーパーに行きやすい
		○	千葉方面に行きやすい
		×	日本医大行きがほしい
		×	ベイシア行きがほしい
		×	志津から聖隷病院行きがほしい
		×	先崎の南無の郷霊園行きがほしい
		×	ユーカリが丘駅～青菅～志津コミュニティセンター～志津駅行きがほしい
		×	志津コミュニティセンター、長割遺跡行きがほしい
	公共施設	×	公共施設のアクセスが悪い
		×	公共施設には市のバスが入るべき
		×	公共施設を循環する路線の導入
	市内路線	×	バス路線がわかりにくい
		×	経由地がわかりにくい

	その他	×	路線を拡充してほしい
		×	コミバスをバス路線があるところにも走らせる
		×	京成佐倉～JR佐倉以外のアクセスが悪い
		×	バスの集約や融合、一本化をする
定時性		○	時間通りに来る
		×	時間通りに来ない
		×	既に発車したのかわからない
時間帯	鉄道 接続	×	京成線との接続が悪い
		×	早朝・深夜の列車に接続してほしい
	その他	×	始発が遅く、終発が早い
		×	時間が合わない
		×	便数が少ない時間帯がある
		×	ダイヤ編成が不合理
		×	寒い時や酷暑の時は早く乗車したい
マナー・態度		○	乗客のマナーが良い
		○	乗務員の態度が良い
		×	乗務員の態度が悪い
バス停		○	停留所名がわかりやすい
		○	近くに停留所がある
		×	停留所の位置が危ない
		×	バス停表示がない
自由乗降区間 (コミバス)		○	自由乗降区間がある
		×	自由乗降区間を拡大してほしい
周知		×	地域住民だけでなく、一般の人にも広報する
		×	自主返納割引を周知する
		×	時刻表の作成・配布
		×	中志津からユーカリが丘駅行きが知られていない
		×	宣伝が足りない
地域性		○	場所によっては便利
		×	空白地域が残っている
		×	南臼井台地区が空白地域となっている
		×	市西側の利便性も高めるべき
その他		○	荷物が多い時に便利
		○	安心して乗れる
		○	乗客が多い
		○	比較的空いている
		○	初年度にしては良い

その他	○	コミュニティバスを走らせたこと
	○	助かっている
	×	小型バスの導入
	×	損益を別にする
	×	福祉に力を入れてほしい
	×	高校生が席を譲ってくれない
	×	若い人がコミュニティバスを嫌っている
	○	佐倉市バスマップ、大変良い
	×	京成佐倉のバス案内所の営業時間が短い

【タクシー】

鉄道駅の配車状況について、多くの意見をいただきました。また、料金や予約、利用時間といった点で、不便と感ずることが多いことがわかりました。

タクシー			
料金	×	料金が高い	
	×	初乗り料金の範囲がわからない	
予約	×	早朝の予約ができない	
	×	電話予約が億劫	
配車	鉄道駅	×	京成佐倉駅北口が少ない
		×	臼井駅北口が少ない
		×	志津駅南口、ユーカリが丘駅南口が少ない
		×	志津駅北口が少ない
		×	最終列車に配車をしてほしい
	その他	×	車両が少ないので、予約が必要
		×	時間外の到着に時間がかかる
利用時間	○	自由な時間・場所で使える	
	×	深夜早朝に利用できない	
マナー・態度	×	運転手の対応が悪い	
その他	○	家から目的地まで直行で行ける	
	○	荷物を乗せやすい	
	×	玄関や病室まで付き添ってほしい	
	×	乗合タクシーの導入	

【鉄道】

京成線とJR線を利用することができ、都内にも行きやすいところが良い点として上げられています。

鉄道			
本数	京成線	×	京成佐倉と臼井・志津間の本数が少ない
		×	夜の京成佐倉への直通が少ない
	その他	○	本数が多い
定時性		○	時間が正確
行先		○	都内・船橋方面に行きやすい
		○	首都圏に行きやすい
その他		○	利用しやすい
		○	JR線と京成線が利用できる
		×	京成駅前のロータリーが使いにくい

【その他】

年代や移動目的の視点から移動手段を検討する必要があるといった意見や、交通事業者との連携が必要など、幅広い意見が得られました。

その他			
交通全般	×	高齢者のサポートも必要	
	×	買い物以外でも、病院への移動手段も必要	
	×	市役所周辺、宮小路町付近を歩くのは危険	
	×	千成は出かけるのが不便	
	×	農村地域などでのデマンド交通の導入	
	○	具体的な対策に手を打ち始めている	
	×	鉄道・バス・タクシー・その他事業者での話し合いの実施	
	×	本来の公共交通のあり方の問題意識の明確化が不足	
まちづくり		×	団塊の世代を中心とした輸送とまちづくりについて検討するべき
		×	若者でも住みたくなるようなまちを目指す
		×	老人と弱い人が働けるように力を入れてほしい

□ テーマ2「より多くの方が公共交通を利用するには」

特に、公共交通の利用促進という点で、料金や割引に関する意見が多く得られました。情報提供に関する点では、既存の公共交通をわかりやすく、より知ってもらえるような工夫が必要であることがわかりました。また、事業をより多くの方に公共交通を利用してもらうには、市だけでなく事業者との連携も重要であるという意見が得られました。

利用促進に関すること		
バス	料金	民間事業者に沿った運賃の決定
		民間事業者より割安にする
		運賃を安くする
		ゾーン料金の導入
		ITを使った各公共交通の利用料金の調整
		ICカード導入
	割引券等	定期券の導入
		回数券の導入
		高齢者無料パスの導入
		各公共交通の共通割引等の導入
		手帳の代わりとなる専用パスの作成
その他	定時運行にする	
	自由乗降区間の拡充	
	自由乗降区間の設定、停留所の間をつめる	
タクシー	料金	定額運賃制タクシーの導入
		迎車料金の固定料金または無料化
	割引	免許返納者割引の導入
		タクシー券の導入
	その他	配車サービスの導入
		乗合タクシーの導入
		深夜早朝のタクシーを利用しやすくする

情報提供に関すること		
バス	表示	経由地をわかりやすくする
		行先をわかりやすく表示する
	PR	マイカー利用者に対してバスのPRをする
		公共交通の活用をPRする
		わかりやすくPRする
		地域住民に対してPRする
		地区別のバスマップを作成、配布
バスロケーションシステムの導入		
タクシー	配車終了の際に「タクシーはない」旨の表示をする	
鉄道	ミレニアムセンターのエレベーターの周知	
利用環境に関すること		
バス	停留所	停留所の増設
		停留所位置の再検討
		停留所に屋根の設置
		停留所にベンチの設置
		バス停名で使用した企業に椅子や屋根を整備してもらう
車両	小型車の導入	
	車いす対応の車両の導入	
鉄道	エレベーター・エスカレーターの設置	
	駅前ロータリーを広くする	
	ベンチの設置	
	飲料用水道の設置	
移動の利便性に関すること		
バス	運行計画	時間帯を考慮した増便
		利用者数調査をもとにバスを配備する
		本数やルートを再検討する
		運行時間帯を便利にする
	公共施設	中央公民館へのバス路線を導入
		市役所に行きやすくする
		公共施設等を結ぶ循環バスの運行
		図書館、歴博へのアクセス強化
	その他	京成佐倉駅とJR佐倉駅を結ぶ連絡バスの運行
	鉄道	京成佐倉～臼井・志津間の増便
ユーカリが丘駅に特急を止める		

交通事業者との連携に関すること	
バス	ダイヤ、バス停の位置、民間路線との連携
	ルートの一歩化
	他のバスとのネットワーク化
	補助金の支出
鉄道	補助金の支出
その他	バス、タクシー、鉄道事業者との連携
公共交通以外の移動手段に関すること	
	福祉施設のバスの活用
	企業の送迎バスの利用
	ボランティア送迎の活用
	電動自転車（3,4輪）を用意
	運転支援装置の導入支援の実施
	移動販売の検討
その他	
バス	全市を対象とする（コミュニティバス）
	収益を考慮したダイヤやルート設定
	愛称をつける
	鉄道の補助だけではなく、単独で地域の利便性を考える
	利用者（町内会）の意見を聞く機会を設ける
その他	移動手段を考慮した公共交通政策の検討
	佐倉南部へのデマンド交通の導入
	観光地と駅を結ぶ
	通学路の整備
	美術館前に支所を置く
	住民の意見を反映する